

高2

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

事件によって取材、調べる方法や費やす時間も全く違っていて

とても大変だったなと思いました。この記事が女性を救う助けになっていると

聞いて驚きました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

取材、記事についての流れを 今回の講演で学ぶことが
できこれを機に これからのレポート作成に活かそうと
思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの問題を調べる時に今までの私は物事を小さく限定してしまっていたのですが今回の講演で当事者の方に取材しに行くことや自分で資料を見て実際の現場に行って様々な視野で調査する大切さを再確認することができました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

私はこの講演を聞き、取材すること・記事を書く大変さを学びました。
文章を書くのにも「一語一句」確認をしたりしているのを矢張り、大変なお仕事ではあるかも知れませんが、やりがいのある仕事だと改めて
感じる事ができました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

自分^が取材をして書いた記事を直されて、取材をしても迷惑^がられて大変な仕事だ^なと思いました。正直、私なら辞めたくなりそうです。今回の講演で、得た情報を取捨選択して発信する時に必要なことを学ぶことができました。また、社会問題を考える時にはなるべく小さくしてから考えるようにしたいと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

今回この話をきいて、どうやって取材しているのか
やるときのポイントも知ることができていい経験
になった。答えがない問題でも取材してまとめて
記事にするのが大変なんだと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

取材のありかた、多くの準備やいかに「とてモ大切で大事に」をあらためて感じました。1つの記事を書くのに当事者や関係者に話を聞き、現場を見て感じたことを書くまで「とてモ大変だ」と思います。しかし、事実を正確に伝えるための努力の内には「オピニオン」と「ファクト」を大切にしていることが読者の私たちに伝わっているものがありました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記者の12事は1に1に聞いて書く1に1ではなく、警察や親族、周りの人に話を聞いて、
事件がめ、に端所に行ったり、記事3何度か書き通しに、決して簡単は二とで12
はく下筆は12事1と感える二とかで12に。記者の方のお話を聞いて貴重は
12事1が12に、すく学ぶ二とか12に12と思ひました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

講演を聴いてわかりやすく質問に答えていてやっぱり
記事を書いていいるから言葉がすごくわかりやすかったです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

普段、読んでいる新聞記事には、読者の知らない背景や、記者さんの思い、当事者の方の気持ちがたくさん込められていると知り、とても奥が深いように感じました。元々、新聞に興味があったので、と様々な記事を読み、表現の工夫や社会問題を勉強していきたいと思いました。

今回お話を聞くことができて本当に良かったです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの記事につけ、何人もの手が加わり、事実を的確に伝える方法や、手段など、自分の思っていたものとはかなり違いがあったので、新しい学びを沢山得ることが出来、とても貴重な時間を過ごすことができました。

事実と意見は感想を書く時には求められるが、新聞では事実と意見や考えを分けて述べること、事実を分かりやすい言葉で伝えることの大切さを改めて学ぶことが出来ました。

当事者や本人に話を聞くことはお互いに苦しいことかもしれませんが、最後に話を聞いたように今回の事件では「女性の罪が軽くな、にらいいね」という女性を思いやる言葉が寄せられることは、様々な人がこの記事に興味をもち、女性を助けたいと私も思、たので学習になりました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

今回 韓さんにお話を聞いて、記事を読んだだけでは / 分からないような裏側を聞くことができました。そのお話であった取材ある時のポイントや、調べる時のポイント、書く時のポイントは 今後の 調べ学習や 新聞のスクラップがある時にとても役に立つようなものばかりでした。取材をして記事にまとめることは、簡単にできることではなく、何か大切で何を一番読者に正確に伝えていくか、見極めていくのは本当に難しいなと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの記事として完成させるのに小さなことにも気を配っていてとても大変な作業だなと思いました。加害者や被害者に事情を聴くのはすごく勇気がいると思いますが、

メンタル面でも強くなければならぬといけません。

実際、現場に行くということが大事だということを知り、私も、そのように実践しようと思いました。

私は文章をまとめたり、書いたりあることが下手なので、今回の話はとても参考になりました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

今回、お話を聞いて、私達が「知らない社会問題です」一つの事件から
考える、とかいて、記者の方々はとても難しい仕事をしているのだからと思っ
ていた。300字程度の記事とたくさん時間をかけて書いていると始め？
知りました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

私は以前まで記者、マスコミに対して人のプライベートで"触れられたくない部分に士足で入ってくるというイメージ"を持っていました。しかし、今回の講演会で、これまで持っていた悪い印象が変まりました。特に事件の記事を公開することは現代社会の問題にも関係している話、新聞社の存在意義を的確に表現しているなと感じました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

今日の講演会で実際にお話を聞かせて、あまり新聞記者さんに対して良いイメージはありませんでした。韓さんのお話を聞いて、新聞記者に聞くイメージも変わったし、記事を書くためにたくさん苦労をしていることを知って、これから新聞を読むときにはそれを思い出しながら読みたいと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

この記事を初めて読んだとき、甘性のがんねいそうだと思ったのですが、誰かだけが悪い
という考え方ができないううな。すごく気の毒な事件だと思いました。
他人事だと勝手に思っているも、将来自分の身にも同じようなことが起こるかも
しれないと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記事を見ることしかできないけれど、今日取材の仕方も聞くことができて、いい経験ができました。
これから色々な記事を読んでいくと思うので、今日学んだことを考えながら読んでいきたいと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの事柄を自分の考えや思いをつめこみすぎずに、人に伝えるということはバランスがとても難しく、教養かなければ分からないこともあると思います。今日のお話をきいて、今習っていることは大学に入るためだけではなく、将来につながると感じました。未来のために吸収できることはしていきたいです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

取材というのは、自分一人で行うものではなく、必ず相手がいて、人と人との関わりがあるのが取材の相手にきちんと説明したり、相手の意向と尊重したりなど、調べて、話を聞いて、記事を書いて終わり、というわけではなく細やかな配慮も大切なんだなと思いました。

一つの事件でも人によってその事件の捉え方が違ったりする中で、その事件についてたくさん調べて

文章にまとめるのは改めて大変なことだなと思いました。

今後記事を読むときに今回聞いたお話を思い出しながら読んでほしいです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

。当事者に話を聞くこと、資料を読むこと、現場に行くことの「うづがとて大切だ」ということを感じました。
細かい所までしっかりと情報を得ることも大切で、自分の考えを中心に置くのではなく、事実を
書くことが大切だと感じました。

。現場に行かないとわからないことを知るので現場には行くべきだと考えました。

公共性を考えて行動することは大切だと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

②「なぜ取材するの？」を考える

事前に読んだ記事を踏まえて、実際の記者の方のお話を聞き、さらにこの事件についての理解を深めることができました。私はマスコミについてあまり良いイメージを持っていなかったけれど、取材の経緯やバ構えを知って少し記者に対する偏見は少なくなったと思うので良かったです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

自分が感じていたことと違、たことがあ、と面白かったです。

今日のお話で一番残ったのは「相手(取材する人)を知る」ことですね。

少し記者には嫌なイメージがあるんですが、

仕事をするためにも、私たちのためにもや。と「た」って「た」なと知って

すごく、いいなと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

社会といふ世界を生きている私達は非常にあやうくて、
被害者、加害者のどちらにも成り得て、社会はまばら模様なんだと思ひました。
めずらしいことや数々の出来事、出来事としていくことは、社会を
紙面に写し出していく、地道な作業なんだと思ひました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記者 というのは、とても難しいものだと思いました。

事実 を世に出すために 記事を書こうと 質問しても、当事者には嫌がられることもあつて、又た「 $x=911$ 」が必要だ”
と思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

「女性 は かなり 追いつめられていて、加害者で、被害者」というのをみて、

そのときは「この事件をある一言にひたたりだな」と思いました。

つまり、くさしいものに誰もたすけられなというのを知っている中で、これだけきいていってかえって

たすけてあげたり、声をかけて、話をきいてあげた、なと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

現場に行くと、実際に質問して、という事が大事。

今回のお話しは、今後の学校生活に生かせることができる。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記者の人は 当事者に寄り添って 読者に伝えたいことを伝える。その

時間をかけて 取り組む。そのための工夫と努力を怠らない。

細かい質問から その時の情景 まで 丁寧に伝える。その

という工夫がすごいと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

多くの事件や事故の内容を取材しながら読み解いていたり、
真相を多くの人に伝えようとしているところは、すごいなと思いました。